

鬼南小だより

令和8年2月20日発行 第11号

常滑市立鬼崎南小学校

TEL 35-2422 FAX 34-6883



先日、新1年生への入学説明会を行いました。早いもので、今の学年も残すところ約1か月となりました。いよいよ、進級や進学が間近です。入学説明会では新1年生の保護者の方々に安心してお子様を学校に送り出していただけるよう、鬼崎南小学校の様子をお伝えしました。その内容をご紹介します。

【入学説明会より 抜粋】

鬼崎南小学校の紹介をします。といっても「説明会資料」の内容については、この後、担当から詳しく説明がありますので、2年間、私が鬼崎南小で過ごして「いいな」と思ったことをお伝えします。

本校の子どもたちはとても人なつっこく、好奇心が旺盛。休み時間には多くの子どもたちが外で元気よく遊んでいます。そして、私が運動場を歩いていると、遊びに誘ってくれます。ですから、私は鬼南タイムが大好きです。

児童会や委員会の活動も活発で、休み時間を利用して、高学年と低学年がペアでしっぽとりやドッジボールなどのレクリエーション「世界のあいさつでハイタッチ」や「いいところみつけすごろく」など、学校で楽しく過ごせるように子どもたちが考えた企画がたくさんあります。これらの取組は休み時間に行われるにもかかわらず、みんな笑顔で楽しむことができるのも、いいところですよ。去年は、休み時間にお掃除企画までありました。また、こういうことを企画したいという積極的な児童も多く、児童会役員選挙には毎回15人近くの方が立候補します。このように「鬼崎南小学校をよくしたい」という前向きな気持ちが多くの人から伝わってきます。

授業の様子については、来校された方から「子どもたちが自由に意見を言える雰囲気がある」とか「先生と子どもたちが両方で授業をつくっている様子が見られる」等の言葉をよくいただきます。私も教室を回っていて、本当に子どもたちと担任の先生のよい関係が築けていると感じています。

また、体育館にも掲示してありますが、本校では、「みとめあおう ささえあおう ともに伸びよう」の頭文字をとった「みさとの心」をスローガンとし、一人一人が自分のよさに気付き、伸ばし、そして生かしていくことで、お互いのよさを認め合える学校生活づくりを全職員が意識して子どもたちと接しています。ですから、新1年生の皆さんは、4月から安心して毎日登校してほしいなと思っています。

昔の遊び（1年生）

生活科の授業で、昔の遊びを体験しました。地域の方に講師としてご来校いただき、グループに分かれて順番に体験をしました。お手玉・おはじき・将棋崩し・あやとり・めんこ・こま・けん玉と、たくさんの遊びを体験しました。今年は多屋長寿会、榎戸長生会から20名近くの方が講師として参加してくださいました。子どもたちにとって、昔の遊びを経験するだけでなく、地域の方々との触れ合いができるよい機会となりました。温かく見守る地域の方々の様子や、「できた!」と満面の笑みがこぼれる子どもたちの様子が多く見られるよい会となりました。



交通教室（2，4，5，6年生）

2月12日に交通教室を行いました。2・4・6年生は警察の方から交通安全に関するお話をしていただきました。5年生は、運動場で警察の方と自転車の交通訓練を行いました。

警察の方からのお話では、交通安全だけでなく、登下校中に不審者に出会ったときの対応についても話をいただきました。不審者対応の一番は、声を出して、その場から素早く離れることですが、万が一、手をつかまれてしまったら、つかまれた腕で相手を押して強く引っ張る、腕を回転させる等、つかんだ手が離れる方法についても教えていただきました。自分の身を守るために大切なことを知って、安全に過ごしたいですね。



（文責：杉本憲保）